

ウォーターサーバー取扱説明書



型式:AWR-1101L-TK
(L型)
床置型

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後も、この取扱説明書はこの製品をご使用になる方がいつでも見られるように大切に保管して下さい。

2018.02 (4)

2. 各部の名称と仕様

1) 各部の名称

- ◆ **ボトルカバー** トップカバーのボトルカバーガイドとボトルカバー背面の凹部を合わせてください。
- ◆ **緑灯** 電源プラグをコンセントに差し込むと点灯します。
- ◆ **赤灯** 電源プラグをコンセントに差し込み、HOT S/W(ホットスイッチ)をONにすると点灯します。
- ◆ **冷水蛇口(青色)** 冷水がでます。チャイルドロック機構付き。
- ◆ **チャイルドロックカバー(付属品)** お子様のいたずらなどによる不慮の出湯を防ぐことができます。
- ◆ **温水蛇口(赤色)** 温水が出ます。温水タンクのエア抜きにも使います。チャイルドロック機構付き。
- ◆ **水受皿** 蛇口から出た水が漏れた場合の受皿(取り外し可能)
- ◆ **ベースパネル**
- ◆ **ボトルカバーガイド** ボトルを乗せる台
- ◆ **トップカバー** ボトルを乗せる台
- ◆ **ボトル差込口** ボトルからウォーターサーバーに水を入れる部分
- ◆ **中央部のパイプ** ボトルからウォーターサーバーに水を入れる部分
- ◆ **エアフィルター** 触らないでください。
- ◆ **ウォーターガード**
- ◆ **冷水タンク**
- ◆ **冷水サーモスタット** 触らないでください。
- ◆ **HOT S/W(ホットスイッチ)** 温水のON/OFFスイッチ
- ◆ **転倒防止ワイヤ**
- ◆ **温水タンク** 高温注意
- ◆ **温水ドレン口** 温水タンク排水口 熱湯に注意
- ◆ **コンデンサ**
- ◆ **コンプレッサー**
- ◆ **ヒューズ**
- ◆ **電源プラグ**
- ◆ **電源コード**
- ◆ **アース**

2) 仕様

名称	ウォーターサーバー
型式	AWR-1101L-TK (L型 床置型)
寸法	270(326)×325(353)×1333mm ()はベースパネル寸法
重量	16kg
電源	単相100V 50/60Hz
消費電力	440W (冷水:1.3A(90W)、温水:350W)
冷最大供給能力	最大供給能力 約1.3ℓ 180mℓカップ約7杯
冷水温度	4~12℃
温最大供給能力	最大供給能力 約1.3ℓ 180mℓカップ約7杯
温水温度	85℃前後

※冷水・温水の温度は、設置環境や使用状況により、若干異なる場合があります。
※仕様は製品改良にともない予告なく変更することがあります。
■輸入元:エア・ウォーター株式会社 ■生産国:大韓民国

[正面] **[上面]** **[背面]**

1. 安全上の注意事項

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、次のような区分表示をしています。いずれも安全や衛生に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しくお使い下さい。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	ご使用時のお願いです。

給表示の例

禁止	左記の記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は「禁止」)が描かれています。
注意	左記の記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は「注意」)が描かれています。

警告 (設置上の注意事項)	
注意	設置面が水平で丈夫な所に設置してください。設置面が安定していないと、転倒や落下により事故やケガ、感電、火災、火傷の恐れがあります。
禁止	延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。異常発熱し、発火や感電することがあります。
注意	ウォーターサーバーの背面と側面は10cm以上あけてください。冷却性能確保のため必要です。壁が汚れたり、火災や故障の原因となります。
禁止	電源は単相100Vで定格15A以上の専用コンセントを単独で使用してください。
禁止	電源コード、電源プラグの破損・加工をしないでください。束ねたり無理に曲げたり、引っ張ったり物を乗せたり、衝撃を与えたりして、無理な力を加えない、傷つけない、加工しない。感電、ショート、火災の原因となります。
アース接続	必ずアースしてください。故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。

3. 設置方法

1) ウォーターサーバーの設置

- 箱より出してください。
- コンセントのある場所にセットしてください。

注意 まだ、コンセントに電源プラグを差し込まないでください。
電源コードは1.7mです。

チェックポイント

- 0℃以下の低温となる場所に設置しないでください。
- 平らで安定した場所に設置してください。
- 後方が壁から10cm、側面も10cm以上離して設置してください。
- 付属の転倒防止ワイヤをしっかりとした壁に、1箇所ネジ止めて下さい。

2) アースの取り付け

アースは万一の感電事故を防ぐためのものです。安全のため必ず取り付けください。

3) ボトルの準備

- ボトルを箱から出してください。
- ボトルの表面を清潔な乾いたキッチンペーパー等で乾拭きしてください。
- プラスチックキャップの上面のキャップシールを剥してください。

注意 ボトル開封の際にカッターナイフを使用しないでください。ボトルに傷が付いて水漏れする恐れがあります。

禁止 プラスチックキャップ、キャップシール

プラスチックキャップは水を使い切るまで外さないでください。当社のボトル以外は使用しないでください。

注意 (設置上の注意事項)	
禁止	屋外や湿気が多い場所、換気の悪い場所、周囲温度が氷点下になる場所、直射日光があたる場所やストーブなど発熱物のそばには設置しないでください。使えなくなったり、機器の性能が得られなかったり、機器の寿命を短くし、安全を損なう恐れがあります。不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
禁止	サーバーやボトルの周囲ににおいの強いものを置かないでください。水の風味に影響を及ぼすことがあります。
禁止	可燃性ガスの漏れる恐れのある場所やシンナー等の揮発性の高い溶剤等を機器の近くで使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
注意	電気プラグにホコリがないか確認し、コンセントにプラグの根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の恐れがあります。
禁止	ホコリっぽい場所や不衛生な場所には設置しないでください。水質が変化してそれを飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

警告 (使用上の注意事項)	
濡手禁止	電源プラグは濡れた手でさわらないでください。感電の原因になります。
禁止	お客様ご自身では絶対に分解したり修理改善は行わないでください。異常作動したり、感電や漏水の原因となります。
必ず行う	電源プラグのホコリは定期的に取ってください。ホコリがたまると火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
電源抜く	焦げ臭い等の異常がある場合は、電源プラグを抜いて、TOKAIお客さまセンター(0120-737-113)に連絡してください。異常のまま使い続けていると故障や感電、火災の恐れがあります。
禁止	幼児や正しく操作することが困難な人が、一人で操作しないでください。火傷や感電の恐れがあります。
禁止	背面の放熱部から指や棒を入れないでください。高温タンクで火傷したり、感電の恐れがあります。
禁止	電源コードを持ってプラグを引き抜かないでください。コードを持って引き抜くとコードが破損し発熱、火災、感電の恐れがあります。
絶対禁止	ボトルに他の水や液体を入れたりそのボトルを機器に装填して使用しないでください。不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

注意 (使用上の注意事項)	
禁止	他のボトルは使用しないでください。このウォーターサーバーは当社ボトル専用です。水漏れの原因や不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
注意	2週間以上使用しない時はTOKAIお客さまセンター(0120-737-113)に連絡してください。1ヶ月以上使用しない時はTOKAIお客さまセンター(0120-737-113)にメンテナンス(有償)を依頼してください。
注意	ボトルの差込口周辺や冷水・温水蛇口の出口部は時々清掃してください。不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
禁止	背面の温水ドレン口のキャップを緩める(外す)と熱湯が出て火傷をする恐れがあります。水抜き以外では絶対に触れないでください。水抜きの場合には、電源を抜いて60分以上放置してから実施してください。
高温注意	温水を出す時は火傷に注意してください。
注意	HOT S/W(ホットスイッチ)はOFFにしないでください。一年中スイッチを入れたままにしないで下さい。不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
注意	ご使用時に特にご注意いただきたい事項があります。「5.ご使用時に特にご注意いただきたいこと」をご覧ください。
注意	壁とウォーターサーバーの間にもものを置かないようにしてください。冷却性能確保のため必要です。火災や故障の原因になります。
注意	電源コードが破損した場合は、電源プラグを抜き、TOKAIお客さまセンター(0120-737-113)に連絡してください。

お願い	
電源抜く	雷が発生しはじめたら、すみやかに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷により一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだら電源プラグを差し込んでください。
注意	空になったボトルはお住まいの地域の条例に従って廃棄してください。 ●ボトル本体: PET ●プラスチックキャップ: その他のプラスチック ●ボトル底のテーブ: その他のプラスチック

4. ご使用方法

1) 水の出し方(ボタンを押さないと出水しない安全装置付きです)

蛇口の、チャイルドロックボタンを押しながら①、レバーを容器で押し込んでください②。レバーからコップを離すと水は止まります。

注意

- 温水を出す時は火傷に注意。
- 小さなお子様には使用させないでください。火傷の恐れがあります。
- ボトルが空になると冷水は出ますが、温水は空焚き防止構造となっておりますので出ません。ボトルを交換してください。すぐにお湯が出ます。

2) 温度能力について

- 冷水温度(設定温度4℃~12℃)
温度設定は温度固定式となっておりますので変更できません。
- 温水温度(HOTモード設定温度85℃前後)
温度設定は温度固定式となっておりますので変更できません。
- 供給能力(最大連続取水量)
冷水 約1.3ℓ(180mℓのカップ約7杯)
温水 約1.3ℓ(180mℓのカップ約7杯)
能力を超えて取水すると設定温度が得られなくなります。しばらくしてからご使用ください。

3) ボトルをウォーターサーバーにセット

ウォーターサーバー上面のウォーターガードの中央部のパイプへボトルを逆さまにして、真下に手早くしっかりと差し込んでください。

注意 ボトルを差し込んだ後、ボトルを押し下り、運したりしないでください。

チェックポイント

水がサーバーに入っていくとボトルが変形して潰れていきます。変形が止まるまで(1分程度)の間、水漏れがないことを確認してください。

4) 温水タンク内のエア抜き

赤い蛇口の、チャイルドロックボタンを押しながら①、温水蛇口レバーを押します②。この時、右図のようにコップ等で水を受けてください。約1分程度で水が出てきたら、エア抜きは完了です。

温水タンクのエア抜き

5) 電源プラグをコンセントに差し込む

これで冷水運転を開始します。この時、緑灯が点灯します。

禁止 コンセントのタコ足配線は発熱し、火災の恐れがありますので単独で使用してください。

タコ足配線禁止

6) HOT S/W(ホットスイッチ)をONにする

これで温水運転を開始します。

注意 温水を使用しない場合でも、HOT S/W(ホットスイッチ)は必ずONにしてください。

設置終了後30~40分で温水および冷水が適温となります。(室温により時間が伸びることがあります)

7) 設置の確認

ボトルや温水・冷水蛇口、背面の温水ドレン口など、ウォーターサーバーの周辺から水漏れがないかチェックしてください。

8) トップカバーにボトルカバーを乗せる。

9) 冷水・温水の蛇口よりコップ2杯分以上の水を取水して捨ててください。

